



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 アマテイ株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 5952 URL <http://www.amatei.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 拓  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 古市 健治 (TEL) 06(6411)1236  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,161	△1.1	△17	—	△24	—	△20	—
24年3月期第1四半期	1,174	△8.4	6	△86.7	0	△98.9	△6	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △36百万円( —%) 24年3月期第1四半期 △13百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.68	—
24年3月期第1四半期	△0.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,823	770	15.4
24年3月期	4,879	806	15.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 742百万円 24年3月期 776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,420	△0.6	27	50.5	10	138.2	5	—	0.41
通期	5,000	1.0	80	109.7	45	493.4	30	—	2.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期1Q	12,317,000株	24年3月期	12,317,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	46,312株	24年3月期	46,312株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期1Q	12,270,688株	24年3月期1Q	12,271,633株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年発生した東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかな回復を続けておりますが、欧州債務危機や円高の長期化など依然として先行きは不透明な状況になっております。

このような事業環境のなか、当社グループ(当社及び連結子会社)の主たる事業である建設・梱包向事業のうち建設業界向は、平成24年1月から3月までの新設住宅着工が199千戸(前年同期比4%増)と漸く回復の兆しが見え始めましたが、釘の本格的な需要にはまだ結びついていません。また、梱包業界向につきましても、需要は弱含みの横ばいで推移しました。

また、電気・輸送機器向事業は、円高の長期化により電気産業の海外シフトが加速しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,162百万円と前年同四半期と比べ12百万円(1.1%減)の減収となりました。営業損益は、17百万円の損失(前年同四半期は6百万円の利益)となり、経常損益は、24百万円の損失(前年同四半期は0.3百万円の利益)となりました。また、四半期純損益は20百万円の損失(前年同四半期は6百万円の損失)となりました。

当四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## (建設・梱包向)

建設・梱包向事業は、本格的な需要の回復には至っていませんが、徐々に需要の回復が見込める状況となっております。当事業の売上高は、前年同四半期比3.2%増の899百万円となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ12百万円増の、49百万円となりました。

## (電気・輸送機器向)

電気・輸送機器向事業は、海外シフトの加速により、国内生産水準が落ち込んだ結果、当事業の売上高は、前年同四半期比13.3%減の262百万円となり、セグメント損益は16百万円の損失(前年同四半期は19百万円の利益)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は4,823百万円(前連結会計年度末〔以下「前年度末」という〕比56百万円減)となりました。流動資産は、前年度末に比べ19百万円減少し2,758百万円となりましたが、これは主に受取手形及び売掛金が、23百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は、前年度末に比べ36百万円減少し、2,065百万円となりましたが、これは有形・無形固定資産の設備投資が17百万円に対して減価償却費が40百万円であったことと、投資有価証券が第1四半期連結会計期間末の株価の下落により、15百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前年度末に比べ19百万円減少し、4,053百万円となりました。流動負債は、前年度末に比べ20百万円減少し、2,710百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が、主に建設・梱包向において輸入商品代金の支払いが進んだことにより、65百万円減少しましたが、その他が26百万円増加したことなどによるものであります。固定負債は、長期借入金の前年度末に比べ12百万円増加しました。

有利子負債(短期借入金、長期借入金)は2,953百万円(前年度末比41百万円増)となりました。これは、短期借入金が前年度末に比べ29百万円増加し、長期借入金は新規借入が150百万円であり、返済が137百万円であったことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、770百万円となり、前年度末に比べ36百万円減少しました。これは、当第1四半期連結累計期間の四半期純損失が20百万円となったことと、株式の時価が下落し、その他有価証券評価差額金が、前年度末4百万円であったものが△8百万円となったことにより、13百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前年度末の15.9%から15.4%となり、1株当たり純資産は63.25円から60.49円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に発表いたしました平成25年3月期の第2四半期(累計)及び通期連結業績予想は、第2四半期会計期間において売上高及び収益面での改善が見込めるため、修正しておりません。なお、業績に影響を与える事象が発生しましたら、適宜お知らせいたします。

第2四半期連結会計期間以降のセグメント毎の業績見通しは、次の通りであります。

#### (建設・梱包向)

住宅等の復興の遅れ、エネルギー問題、欧州財政危機、円高等不透明な状況が続いており、建設・梱包向の市況が低迷していることにより、第2四半期連結累計期間の売上高は期初の予想を若干下回る見込みであります。収益面で原材料価格は安定し、製造コストの低減により、ほぼ予想通りとなる見通しであります。第3四半期以降は、工場の加工工程の設備集約等の投資を計画しており、製造コストが増加することとなりますが、国土交通省の建設投資見通し(前年度比7.9%増)や、建築確認件数の増などにより、需要の回復が期待でき、当社の特許品である「木割れ最強釘」及びOEM商品等の拡販により、通期見通しは達成できるものと考えています。

#### (電気・輸送機器向)

円高の長期化により電気産業の海外シフトが加速し、国内生産水準が落ち込んだ結果、昨年度末から同産業向の売上高が大幅に減少しましたが、輸送機器向で落ち込みをカバーすべく拡販に努めており、その効果が現れるのは第3四半期以降となります。

なお、当連結会計年度(平成25年3月期)の通期業績見通しにつきましては、連結売上高5,000百万円、連結営業利益80百万円、連結経常利益45百万円、連結当期純利益30百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	541,525	535,068
受取手形及び売掛金	1,216,081	1,192,147
商品及び製品	648,240	648,262
仕掛品	178,558	178,073
原材料及び貯蔵品	175,455	182,403
繰延税金資産	3,763	3,763
その他	19,663	23,289
貸倒引当金	△4,859	△4,575
流動資産合計	2,778,429	2,758,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	630,171	618,888
機械装置及び運搬具(純額)	488,500	479,874
土地	793,421	793,421
その他(純額)	25,759	23,934
有形固定資産合計	1,937,852	1,916,119
無形固定資産		
ソフトウェア	13,464	12,439
その他	20,811	19,965
無形固定資産合計	34,275	32,405
投資その他の資産		
投資有価証券	92,207	76,297
その他	62,451	65,587
貸倒引当金	△25,530	△25,365
投資その他の資産合計	129,128	116,520
固定資産合計	2,101,256	2,065,045
資産合計	4,879,686	4,823,477

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	836,265	771,189
短期借入金	1,714,830	1,744,061
未払法人税等	4,052	1,263
賞与引当金	28,260	20,066
その他	147,378	174,076
流動負債合計	2,730,786	2,710,655
固定負債		
長期借入金	1,196,825	1,209,534
繰延税金負債	2,718	24
退職給付引当金	116,743	109,692
役員退職慰労引当金	23,162	20,925
資産除去債務	2,496	2,504
固定負債合計	1,341,944	1,342,680
負債合計	4,072,730	4,053,336
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	615,216	615,216
資本剰余金	40,181	40,181
利益剰余金	119,083	98,440
自己株式	△2,844	△2,844
株主資本合計	771,636	750,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,442	△8,775
その他の包括利益累計額合計	4,442	△8,775
少数株主持分	30,876	27,923
純資産合計	806,955	770,141
負債純資産合計	4,879,686	4,823,477



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,174,291	1,161,956
売上原価	960,186	973,067
売上総利益	214,105	188,888
販売費及び一般管理費	208,054	206,146
営業利益又は営業損失(△)	6,051	△17,257
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	3,334	574
受取賃貸料	1,650	1,650
技術指導料	600	1,500
その他	2,877	2,210
営業外収益合計	8,469	5,942
営業外費用		
支払利息	11,014	10,688
その他	3,109	2,127
営業外費用合計	14,123	12,815
経常利益又は経常損失(△)	396	△24,130
特別損失		
固定資産除却損	—	133
災害による損失	5,138	—
特別損失合計	5,138	133
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,741	△24,264
法人税、住民税及び事業税	652	652
法人税等調整額	△285	△1,317
法人税等合計	367	△665
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,109	△23,599
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,558	△2,955
四半期純損失(△)	△6,667	△20,643

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,109	△23,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,538	△13,215
その他の包括利益合計	△8,538	△13,215
四半期包括利益	△13,648	△36,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,204	△33,861
少数株主に係る四半期包括利益	1,556	△2,952

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	871,523	302,767	1,174,291	—	1,174,291
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19	1,028	1,047	△1,047	—
計	871,542	303,795	1,175,338	△1,047	1,174,291
セグメント利益	37,586	19,212	56,799	△50,748	6,051

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	56,799
セグメント間取引消去	△688
全社費用(注)	△50,060
四半期連結損益計算書の営業利益	6,051

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	899,341	262,615	1,161,956	—	1,161,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	38	1,028	1,066	△1,066	—
計	899,379	263,643	1,163,022	△1,066	1,161,956
セグメント利益又は損失(△)	49,880	△16,539	33,340	△50,598	△17,257

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	33,340
セグメント間取引消去	△1,535
全社費用(注)	△49,062
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△17,257

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績及び仕入実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	前年同四半期比(%)
建設・梱包向	731,779	△8.7
電気・輸送機器向	242,117	△8.1
合計	973,897	△8.5

(注) 1 金額は、生産実績は製造原価、仕入実績は仕入価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	前年同四半期比(%)
建設・梱包向	915,496	+7.5
電気・輸送機器向	261,917	+51.3
合計	1,177,413	+14.9

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	前年同四半期比(%)
建設・梱包向	899,341	+3.2
電気・輸送機器向	262,615	△13.3
合計	1,161,956	△1.1

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 当第1四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
大東スチール株式会社	136,476	11.6	185,023	15.9

3 上記の金額には、消費税等は含まれていません。